

企画部 市民自治推進課

1 米子市まちづくり活動支援交付金事業

市内で活動する団体が、地域課題の解決やよりよい市民生活の実現のために、創意工夫して行う自主的・継続的な活動を支援するため、公募型の交付金制度により交付金を交付した。

本年度は、交付対象事業の規模等に合わせて、「ちょっこし活動コース」と「がいな活動コース」及び過去に交付金を受けたことのある団体が行う同一事業で、交付を受けた翌年から3年以上継続して行っている活動をさらに充実、発展させた事業が申請可能な「継続活動コース」の3つのコースを設けた。9団体から応募があり、外部委員からなる選考委員会においてプレゼンテーションによる選考の結果、9団体の事業に交付金を交付した。

(1) 交付金額

- ア 交付対象事業経費全額（上限8万円）
- イ 交付対象事業経費の3分の2以内（上限30万円）
- ウ 交付対象事業経費の2分の1以内（上限10万円）

(2) 交付対象事業

ア ちょっこし活動コース

団体名	対象事業	交付金（千円）
橋本勝手連	史跡散策ルートの歩道整備事業	80
米子がいなバーガー普及実行委員会	第1回「米子がいなバーガー」称号決定！がいなバトル	80
住吉地区人づくり地域づくり協議会	住吉地区人づくり地域づくり協議会・防災協議会	80
米子ヤマモモの会	ヤマモモ環境保全事業	80
まちなか歩こう会	小路輝き事業	80
住まいるびと SANIN	第2回住まいるびとフェスティバル事業	80
県地区青少年育成会	次代を担うあがたっ子創造運動	80
観音寺新町1丁目自治会	ふれあい手作り看板の作成	38
小計		598

イ がいな活動コース

団体名	対象事業名	交付金（千円）
むきばんだ応援団	第15回山陰遺跡ネットワーク会議伯耆大会	212
小計		212
合計		810

2 ふるさと納税

(1) 次のとおりふるさと納税寄附があった。

- ア 寄附者 40,124 人
- イ 寄附金額 4億7,568万9,617円

ウ 使途別集計

使 途	人 数 (人)		寄附金額 (円)	
輝く子ども応援団	9,622	23.9%	113,798,948	23.9%
中海再生応援団	4,143	10.3%	47,992,239	10.1%
地域の力応援団	2,735	6.8%	33,163,734	7.0%
歴史・文化応援団	2,448	6.1%	29,432,434	6.2%
がいなよなご応援団	21,282	52.9%	251,302,262	52.8%
合 計	40,230	100.0%	475,689,617	100.0%

*一人で複数の使途指定があるため、寄附者数と一致しない。

エ 地域別集計

地 域	人 数 (人)		寄附金額 (円)	
東京都	8,592	21.4%	102,705,094	21.6%
その他関東	10,019	25.0%	118,421,200	24.9%
大阪府	3,862	9.6%	46,388,000	9.7%
その他関西	4,942	12.3%	58,307,500	12.2%
中部	5,343	13.3%	61,837,004	13.0%
北海道東北	1,800	4.5%	20,969,501	4.4%
九州	1,472	3.7%	17,599,000	3.7%
中国四国	3,633	9.1%	44,042,217	9.3%
鳥取県内	254	0.6%	2,328,000	0.5%
米子市内	207	0.5%	3,092,101	0.7%
合 計	40,124	100.0%	475,689,617	100.0%

(2) ふるさと納税推進・地元特産品等広告宣伝タイアップ事業の実施

地元企業の協力を得て、ふるさと納税寄附者に米子市民体験パック及びタイアップ記念品を進呈することで、「ふるさと納税推進」と「地元特産品広告宣伝」に努めた。

ア 米子市民体験パック 提供企業 12社

イ がいなええもん(タイアップ記念品) 協賛企業 53社

3 地縁団体認可状況

申請に基づき、次のとおり地縁団体の認可を行った。

自 治 会 名	認 可 年 月 日
青木自治会	平成26年7月4日
美吉二区自治会	平成26年7月7日
自 治 会 名	認 可 年 月 日
加茂三区上自治会	平成26年9月10日
加茂三区自治会	平成27年3月25日

平成27年3月31日現在の認可地縁団体の総数は、80団体である。

4 コミュニティ施設等整備

米子市コミュニティ施設整備費補助金 6件 4,620,042円

5 米子市自治連合会への協力・支援

活動内容

(1) 定例総会

平成26年5月17日 米子市文化ホールで開催した。新役員は、次のとおり。

会 長	妹尾 多紀一 (巖)
副 会 長	瀬川 義彦 (啓成)
”	八幡 忠義 (福米東)
”	松本 眞 (夜見)
”	小椋 康史 (尚徳)
会 計	松本 眞 (夜見)
監 事	門脇 孝志 (富益)
”	三島 一男 (永江)

(2) 会 議

正副会長会 18回 常任委員会 8回 各種小委員会 28回

(3) 常任委員研修視察

平成26年11月17日～18日、自治会を核とした自主防災組織の取り組み、地域づくりの推進について、広島県福山市、安芸高田市を視察した。常任委員を主とする各地区自治連代表等名が参加した。

(4) 鳥取県自治会連合会総会

平成26年6月13日に米子市で開催され、正副会長、監事が出席した。

(5) 自治会運営の手引きの発行・自治会加入促進の手引きの編集

自治会の活性、拡充（自治会を基礎とし地域住民の連携・絆の構築）の観点から、「自治会運営の手引き」を各自治会長に配布し、自治会加入率の低下に対して、具体的な加入促進の指針として委員会で、「自治会加入促進の手引き」を編集した。

(6) 自治会運営実態調査の実施

平成26年8月に422地区の自治会長を対象にアンケートを行なった。

(7) 自治会加入相談窓口の開設

平成27年3月に自治会加入相談窓口を市役所内に開設して自治会加入を啓発した。

6 自治会役員の永年勤続表彰

自治会の永年勤続役員（会長・副会長・会計・監事等）102人に対し、平成27年3月に感謝状と記念品を贈った。

7 市民総合災害補償制度関係

市が主催する行事又は社会奉仕活動等に参加した者が、その参加中において身体に傷害を被った場合に、被災者に対し米子市民総合災害補償金を支給した。

(1) 傷害事故の発生状況（事故報告書提出分）

区 分		主 な 活 動	件 数
市が主催	社会体育活動	運動会、スポーツ大会等	42
	社会教育・生涯学習活動	学習会、公民館祭等	4
	社会福祉活動	保健相談、指導会等	
	住民が参加する行事	清掃活動等	
市が依頼した社会奉仕活動		清掃活動等	
計			46

(2) 補償金及び見舞金の支給状況

区 分		市民総合災害補償金			
		死亡給付金		入院・通院補償給付金	
		件数	金額（円）	件数	金額（円）
市が主催	社会体育活動			42	1,775,000
	社会教育・生涯学習活動			4	140,000
	社会福祉活動				
	住民が参加する行事				
市が依頼した社会奉仕活動					
計				46	1,915,000

8 国際交流事業

(1) 友好都市中国保定市

ア 中国保定市撮影家協会の米子市訪問

平成26年6月3日から6日までの間、「中国保定市撮影家協会訪日団（6人）」が米子市写真家協会と交流し親交を深めた。その際、6月4日に行われた両市写真家協会合同の友好写真交流展作品一点へ米子市長賞を贈呈した。

イ 米子市写真家協会の保定市訪問

平成26年10月15日から17日までの間、「米子市写真家協会訪中団（7人）」が保定市を訪問し、保定市撮影家協会と交流し親交を深めた。それに際し、米子市長から保定市長への親書を訪中団に託した。

ウ 中国人技能実習生の受入れ

平成26年11月、協同組合和田浜工業団地が保定市から中国人技能実習生7人を受入れた。これに伴い、中国国際交流員が実習生に対し、日本での生活習慣等についての講習を行った。（この受入れは平成14年度から継続して実施）

エ 河北省長との意見交換

平成27年1月29日、中国河北省長をはじめ10人の訪日団が鳥取県を訪問、米子市長を表敬し、米子市写真家協会会長と協同組合和田浜工業団地顧問とともに、米子市・保定市両市の交流について意見交換を行った。

(2) 姉妹都市韓国東草市

ア 米子市、東草市それぞれ相互に短期行政研修職員を派遣し、互いに行政施策についての研修を実施した。

(ア) 米子市派遣研修

派遣期間：平成26年11月18日～12月16日（29日間）

研修場所：東草市税務課

派遣職員：米子市固定資産税課 主幹 山口 百合子

研修テーマ：韓国の地方税におけるIT活用について

(イ) 東草市派遣研修

受入期間：平成26年11月18日～12月16日（29日間）

研修場所：米子市市民自治推進課国際交流室ほか

受入職員：東草市観光課 係長 張師植（ジャン・サシク）

研修テーマ：・観光施設及び観光資源の開發現状について

・海水浴場の運営及び管理の現状について

・道路、港湾施設などの運営及び維持管理の現状資料の収集について

国内研修：12月1～3日の3日間、広島平和記念公園などを視察研修した。

イ 米子市東草市民間交流促進

両市の交流を市民レベルに拡大し定着させていくため、民間グループの交流について連絡調整等の支援を行い、交流の発展に寄与した。

(ア) 鳥取県西部地区日韓親善協会による東草市米子市姉妹委員会からのホームステイ受入れ

平成26年7月31日～8月3日、東草市からの青少年ホームステイ受入れ22人に際し、希望者10人ががいな祭パレード米子市役所チーム参加を受入れ、がいな音頭を体験して友好を深めた。

(イ) 東草市文化祭の共催

韓国江原道・鳥取県友好提携20周年記念事業の一環として、平成26年10月10日、鳥取県西部地区日韓親善協会の主催により米子市で東草市から7グループを招いて「東草市文化祭」が開催され、開催協力するとともにお互いに文化を通して交流を深めた。

(3) 鳥取県・江原道友好交流20周年記念行事

ア 鳥取県・江原道友好交流20周年記念行事への参席

平成26年10月4日、崔文洵江原道知事をはじめとする交流団の鳥取県主催歓迎レセプションが米子市で行われ、米子市長が出席し友好を深めた。

イ 鳥取県・江原道友好交流20周年記念行事参加のための鳥取県伝統芸能団訪韓

平成26年10月21日～24日、鳥取県知事を団長とする訪韓団に米子市から、淀江さんこ節保存会26人が鳥取県伝統芸能団として参加し、記念レセプションなどで公演し友好を深めた。

(4) 環日本海諸国との交流

ア 環日本海拠点都市会議の開催

第20回環日本海拠点都市会議が中国・図們市で開催され、市長他が参加し、参加都市代表者と環日本海地域の一体的な発展方策について協議した。

会議テーマ：「環日本海(東海)拠点都市の発展の特色と協力への新探索」

【議題内容】各参加都市の過去二十年の変遷と発展、各国の対外開放と経済発展に関連する環日本海(東海)拠点都市会議の役割、今後各拠点都市の発展目標と発展特色、協力の展望及び新しい協力モデル

開催期間：平成26年8月19日～22日
 開催日：平成26年8月20日（首長会議）
 開催市：中国・図們市
 参加都市：日本 / 米子市、境港市、鳥取市
 韓国 / 東草市、浦項市、東海市
 中国 / 延吉市、琿春市、図們市

(5) 国際交流員の雇用

JETプログラムによる中国・韓国の二名の国際交流員を雇用し、海外との連絡調整、翻訳、通訳等の業務を通じて、友好姉妹都市交流事業の円滑化を図った。また市内公民館、小中学校などでの国際理解講座や市民を対象とした中国語講座、韓国語講座を開催し、更には「おでかけ交流員出張サービス」を実施するなど市民の国際意識の高揚を図った。

- ・国際交流員（中国担当）：連 正（レン・セイ）
- ・国際交流員（韓国担当）：尹 慈 英（ユン・ジャヨン）

国際交流員活動状況（対象者延べ人数） （単位：人）

区 分	市民向け語学講座	国際理解イベント	おでかけ出張サービス	国際理解活動	その他の通訳・翻訳等	計
中国	40	700	47	1,018	3,500	5,305
韓国	65	700	62	1,532	3,600	5,959
計	105	1,400	109	2,550	7,100	11,264

(6) 友好都市児童画作品展

ア 国際児童美術交流展

期間：平成26年6月2日～8日
 会場：東草市文化会館
 米子市をはじめとする東草市国内外友好都市の児童画作品展が開催された。

イ 国際交流展示

期間：平成27年1月13日～30日
 会場：米子市立図書館2階 展示ギャラリー
 鳥取県立図書館講演会に併せて、米子市の友好・姉妹都市、中国・保定市、韓国・東草市の紹介、両市の小学生の絵画展示、それぞれの都市に関わる写真集などを展示した。

ウ 国際児童絵画展

期間：平成27年2月6日～15日
 会場：米子市児童文化センター
 米子市児童美術作品展に併せて、米子市の友好・姉妹都市、中国・保定市、韓国・東草市の児童絵画を展示した。

(7) 地域国際化事業

ア 在住外国人及び地域国際化相談業務

来庁、電話等で寄せられる市内在住外国人の日常生活、言葉等に関する問題や一般市民からの地域国際化に関する問い合わせに対し、相談業務を行った。

イ 国際交流員による市民向け語学講座の開催（会場は米子市役所会議室）

(ア) 中国語講座

- ・中国語入門講座（前期） 15回シリーズ（昼の部／夜の部）

期間：平成26年5月8日～8月28日

- ・中国語入門講座（後期） 15回シリーズ（昼の部／夜の部）

期間：平成26年10月7日～平成27年2月17日

(イ) 韓国語講座

- ・韓国語入門講座（前期） 15回シリーズ（昼の部／夜の部）

期間：平成26年5月13日～9月2日

- ・韓国語入門講座（後期） 15回シリーズ（昼の部／夜の部）

期間：平成26年10月9日～平成27年3月5日

ウ 国際理解講座等の開催

- (ア) 国際交流への関心を高め地域の国際化を目的とし、子どもたちに外国に関心を持ってもらう契機を創出し、在住外国人と日本人がお互いの文化などを紹介し合うことで交流を深めることを目的として、中国・韓国・オーストラリア・モンゴルそして日本を紹介する国際交流イベント「わくわくワールドフェスティバル」を開催し、小中学生などの国際意識の啓発に寄与した。

日時：平成26年11月22日（土）午後1～4時

会場：米子市児童文化センター

- (イ) 中国・韓国に関する言語や文化、風土について紹介する語学講座や料理教室、講演会など、市民の皆さんが企画された内容で、米子市国際交流員が出かけていく「おでかけ出張サービス」を開催し、中国・韓国に対する理解と親しみを深めた。

- ・6月13日～7月16日の間に計4回（中国・韓国） 彦名小学校

- ・10月2日～11月27日の間に計3回（韓国） 福米東小学校

(ウ) 国際理解活動

- ・5月26日・7月2日（中国・韓国） 加茂小学校「総合的な学習の時間」講師
- ・6月20日（韓国） 鳥取大学「海洋漂流ゴミを通して日韓の環境問題を考える」研修講師
- ・6月23日（中国・韓国） 福米西小学校「総合的な学習の時間」講師
- ・6月26日（韓国） 安来市国際交流事業に係る視察研修
- ・6月27日（中国・韓国） 中国料理講習会及び講演会講師
- ・7月4日（韓国） 済州・日本神話美術交流展通訳
- ・7月7日（中国） 崎津小学校総合学習講師
- ・8月22日（中国） 加茂小学校国際理解活動講師
- ・8月27日（中国） 台湾旅行会社圏域視察事業商談会通訳
- ・9月24日（中国・韓国） 箕蚊屋小学校国際理解活動講師
- ・9月26日（韓国） 東山中学校 Feel おでかけ事業「韓国の楽器・伽耶琴実演鑑賞」通訳
- ・9月27日（韓国） 「レクチャーコンサート 日中韓 音の時空」交流会通訳
- ・10月6日（中国） 伯仙小学校総合的な学習講師
- ・10月7日（韓国） 五千石小学校国際理解活動講師
- ・10月8日（中国・韓国） 義方小学校国際理解活動講師
- ・10月15日（韓国） 伯仙小学校総合的な学習講師

- ・ 10月18日（韓国） 原子力防災訓練の外国人災害弱者避難通訳
- ・ 10月20日（中国） 五千石小学校国際理解活動講師
- ・ 11月1日（韓国） なかうみマラソン大会姉妹都市交流事業通訳
- ・ 11月12日（中国） 就将小学校国際理解活動講師
- ・ 11月12日（韓国） 国立米子高専国際理解活動講師
- ・ 11月13日（中国） 福米西公民館国際理解講座「中国について」講師
- ・ 11月17日（中国） 和田浜工業団地中国人技能実習生講習会講師
- ・ 11月17日（韓国） 就将小学校国際理解活動講師
- ・ 11月19日（中国） 1才6ヶ月検診通訳
- ・ 11月26日（韓国） 箕蚊屋小学校国際理解活動講師
- ・ 11月28日（中国・韓国） 車尾小学校国際理解活動講師
- ・ 1月7日（中国・韓国） 米子市小教研国際理解活動講師
- ・ 1月16日（韓国） 伯仙小学校国際理解活動講師
- ・ 1月25日（韓国） 鳥取県立図書館講演会講師
- ・ 1月31日（韓国） 2018平昌冬季オリンピック広報公演通訳
- ・ 2月19日（中国） ふれあいサロン南国際理解活動講師
- ・ 2月24日（韓国） 箕蚊屋小学校国際理解活動講師
- ・ 2月25日（中国） 箕蚊屋小学校国際理解活動講師
- ・ 2月26日（中国） 福米東小学校国際理解活動講師

エ その他の通訳・翻訳等

- ・ 5月23日（韓国） コスタ・ヴィクトリア境港寄港歓迎行事通訳
- ・ 6月16日（韓国） ダイヤモンド・プリンセス境港寄港歓迎行事通訳
- ・ 10月23日（中国） マリナー・オブ・ザ・シーズ境港寄港歓迎行事通訳

オ 外国語インフォメーション番組の放送に向けた翻訳・吹き込み

平成27年1月16日から開始された地元コミュニティFMラジオによる「外国語インフォメーション」番組の中国語、韓国・朝鮮語への日本語原稿翻訳と吹き込みを、中国・韓国国際交流員により毎月1回更新で行い、在住外国人へ向けての多言語放送に寄与した。

カ ブラジル鳥取県人会訪問団の米子市内郷土芸能団体との交流支援

平成26年8月16日から17日、ブラジル鳥取県人会訪日団11人が、第50回鳥取しゃんしゃん祭に係る交流事業に併せて米子市を訪問、淀江さんこ節保存会と交流を行いながら親交を深めた。

キ 2018平昌冬季オリンピック広報公演の受入れ

平成27年1月31日、東草市大浦（デポ）小学校の雪岳青少年国楽管弦楽団「アリアリ」と三陟（サンチョク）市道溪（トゲ）小学校の「ブルーウイングス」が来日し、2018平昌冬季オリンピックグローバル広報公演を行うための受入れを行った。